

世界遺産「吉野山」

～歴史・文化・景観を生かした観光のまちづくり～

■訪れる人々を温かくもてなす環境整備

- 駐車場整備や観光車両の制限などで、観桜期の交通渋滞対策と、安全で楽しく歩くことができる観光地づくり
- 観光案内所、Wi-Fi、観光アプリの整備
- 周遊性を高める移動手段の導入 など

■世界遺産らしい景観・眺望づくり

- 無電柱化の推進など、景観に配慮した道路環境の整備
- 桜や町並みを眺望できる場所の整備 など

■金峯山寺蔵王堂を中心とした、 通年のにぎわいづくり

- 節分会、花供会式などの伝統行事を生かした誘客促進
- 世界遺産を舞台とした音楽や食のイベントの充実 など

■快適で安全な生活環境づくり

- 地域で支え合い、暮らし続けられる体制づくり
- 地域住民や歩行者に配慮した、生活道路の安全対策 など

を目指します

吉野町の まちづくり

県と吉野町は、「奈良モデル」の一環として平成29年10月に「まちづくりに関する包括協定」を締結し、連携・協力して吉野山地区のまちづくりを進めています。



吉水神社から見る吉野山の滝桜



金峯山寺 節分会・鬼火の祭り



はなぐはんぼうえ
金峯山寺 花供懺法会
(花供会式)

世界遺産に登録されている社寺



金峯神社



金峯山寺蔵王堂



吉水神社



吉野水分神社

